

総務建設産業委員会

問 消防団員の入団者数が若年層の減少で年々厳しくなってきたが、若年層の減少データは。

答 特に中心地域の団員確保が厳しく、入団年齢を40歳から43歳に引き上げることから564名の対象者の増加を見込めるが、地域事情も考慮していく。



入団辞令を受ける新入団員の皆さん(平成27年3月31日)

問 空き家等調査業務は、単なる調査か。仮に特定空き家や定義付けられた危険な空き家に対して所有者への対応と対策は。

答 現在、町内にどのような空き家が存在し、何軒あるのか実態把握をする。空き家対策特別措置法で適正に管理されていない建物は、

法律上で行政代執行は可能だが、取り壊すまでに至る判断には所有権や財産権があり困難である。

問 危険空き家に判断された家は、所有者側に取り壊し料金が不要で、固定資産税の優遇措置が受けられないか。

答 空き家でも住所無にかかわらず、居住と生活が出来る状態であれば税金の優遇措置をしている。



取り壊された昔の宮地保育園園舎

問 ふるさと納税関連業務の委託先と返礼品目の人気順位は。

答 委託業者は「ふるさとチョイスの(株)トラスバンク」、「ヤフー公金支払いサービスのヤフー(株)」の2社。返礼品は38品目で、



パラグライダー飛行体験もあるお礼の品カタログ

上位10位は肉と米が占めている。

問 池野連担地区で火災が発生した場合、温知小学校プールの水は活用できるのか。

答 水源を確保することから側溝整備にあわせ排水をするだけでなく、火災となった場合プールのバルブを開け下流に流し、せき止めて利用出来るように設計してある。

問 国道417号線と県道岐阜関ヶ原の交差点の花壇が整備されていないが町やボランティア団体で管理できないのか。

答 町の管理は困難で、以前は地元で管理して頂いたが、近年、損斐土木事務所

に依頼しており強く要望していく。

問 プレミアム付き商品券チラシの取扱店と多数店舗での利用を呼びかけているが、利用方法の違う複数の商品券を発行出来なかったのか。

答 商工会と協議し過去に2回実施した際は取扱店舗数が少なかったが、今回は店舗数を多くし商品券は1種類とした。



プレミアム付き商品券(有効期限は平成27年10月31日)

問 道の駅を開駅して4年が経過し、建設時に減価償却は15年の目標であったが計画どおりか。

答 開駅以来、増築や改装もしており若干計画どおりでない面もある。

地方創生特別委員会

4月27日

問 池田町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定するワークショップの公募と開催は、総合戦略を完成させる前に終了するのか。

答 ワークショップは継続し、総合戦略の完成後も年間を通して会議を持ち、5年間は検証していく必要がある。

問 ワークショップのメンバーが自発的に参加・活動ができる公共的な場所は提供できないか。ワークショップ及び有識者の人数規模は。

答 活動場所は公民館も考えられるが、将来的には庁舎の2階北側のスペースが空いてくるので、担当の企画課に近いところで考えている。有識者会議の人数は15名以内。ワークショップは大学生も含め20代、30代の若い女性で30名から40名。